

IDNYC の申請手順

IDNYC カードの申請にあたり、次の基準を満たしている必要があります。

- 1.最低 3 ポイントの身分を証明する書類、最低 1 ポイントの住所を証明する書類の合計最低 4 ポイントの書類が必要です。
- 2.申請者が保護者と同伴する場合を除き、提出書類の 1 点は、写真付き書類であることが必要です。
- 3.提出書類の 1 点には生年月日が記載されていることが必要です。

IDNYC のドキュメントガイドで明記されていない限り、失効した書類は受理されません。

原本および発行機関が認定した複写のみ受理します。ラミネートされた文書は、発行された時点でラミネートされている状態であった場合のみ受理します。

名前の一貫性

書類に記載される名前は相互に一致している必要があります。名前変更の裁判所命令、結婚証明書、または合法的な名前変更に関して政府が発行した別の書類を提示しない限り、IDNYC 申請書には、最も効力がある身元証明書類（パスポート、運転免許証、出生証明書、領事館の ID カードなど）と同じ名前で記載される必要があります。申請者が同じポイント数に相当する 2 つの身分証明書を提示した場合、IDNYC 申請書には、写真を含む文書に記載の名前を表示する必要があります。

10～13 歳までの申請者

IDNYC カードを申請できる最低年齢は 10 歳です。10～13 歳の申請者は、申請書に署名した保護者と一緒に申請することが必要です。緊急連絡先を提供する必要があり、またカードから住所を省略することがあります。

14～21 歳までの申請者で、写真付きの身分証明書または居住証明書のない場合

14～21 歳の申請者で、写真付きの身分証明書または居住証明書のない場合には、申請者との関係を証明できる保護者が同伴の場合に申請が可能です。対象となる保護者は、実父母、養父母、継父母、法定後見人、法的親権保持者、里親、児童保護局（ACS）または ACS 里親委託機関所属の正規職員、米国保健福祉省または難民再定住室が任命した未成年の成人保証人です。

障害者の申請者で、写真付きの身分証明書または居住証明書のない場合

年齢にかかわらず、障害を持つ申請者で、写真付きの身分証明書または住所証明のない場合には、申請者との関係を証明できる保護者が同伴の場合に申請が可能です。年齢を問わず申請者の保護者として適格な者には、NY 州障害者福祉支援局（OPWDD）、NYS 健康局（NYS DOH）、New York 州精神保健局（NYS OMH）、NY 市保健精神衛生局（NYC DOHMH）、児童保護局（ACS）、指定された ACS 里親ケア機関、または OPWDD、NYS OMH、NYS DOH、NYC DOHMH が運営、認定、許可、資金提供をする居住介護施設の従業員を含む OPWDD、NYS DOH、NYC DOHMH 供給者の正規職員、OPWDD が発達障害と判断した申請者の同居人、申請者の社会保障受取代理人が含まれます。

保護者同伴で申請するすべての申請者

保護者同伴で申請する申請者は、生年月日を含む最低 2 ポイントの身分証明書類を提出する必要があります。申請者と保護者は IDNYC ドキュメントガイドの保護者セクションに記載されている保護者との関係を証明するものも提出する必要があります。保護者は写真付き証明書を含む自身の身分を証明する最低 3 ポイントの書類を提出する必要があります。申請者が居住証明書を持たない場合で、保護者と同居している場合には、IDNYC ドキュメントガイドに記載の居住文書のいずれかを使用して自身の居住証明を行い、申請者が保護者と同居していることを証明することができます。すべての保護者は IDNYC 申請書に署名が必要です。保護者を務める職員は、職員 ID を提示する必要があります。

ホームレスまたは家庭内暴力の被害者が申請者の場合の住所

ホームレスシェルターに住む申請者は、最低 15 日間シェルターに暮らし、住人にさらに 30 日以上暮らすことを許可している場合には、シェルターの住所を書類に記載することが可能です。シェルターの住所がカードに記載されます。申請者が自宅住所を持たない場合、または家庭内暴力の被害者の場合には、New York 市内の居住を証明する必要がありますが、申請者の気付住所として非営利組織または宗教施設の住所を指定することもできますし、カードから住所の記載を省略することもできます。住所表示のない、または気付住所の表示された IDNYC カードは、特定の状況では拒否されることがあります。

NYS 住所機密性プログラムが適用される、または家庭内暴力被害者のための NYC シェルター居住を証明する書類を提出する申請者は、New York 市の居住も証明する必要があります。IDNYC カードには私書箱を表示することも、住所を非表示にすることもできます。

退役軍人の記載

兵役証明書取得で不明な点がある場合は、NYC 退役軍人サービス局にお問い合わせください。オンライン（www.nyc.gov/veterans）または電話（311）で受け付けています。

カードの交換

苦難免除に署名していない限り、紛失、盗難、破損したカードの交換申請には \$10 の手数料がかかります。IDNYC 財務部登録センターで個人で支払いをして、交換申請書を提出してください。